

入選

廣瀬 葵 (ひろせ あおい) 由木中央小 1 年生

作品名:ちいさなあかちゃん、こんにちは！

図 書:ちいさなあかちゃんこんにちは！未熟児ってなあに

このほんはイザベルというあかちゃんが、びょういんでうまれてから、おうちにかえるまでをかいたおはなしです。イザベルは3かげつもはやくうまれました。ほんとうならおなかのなかで、たくさんのえいようをもらうじきに生まれてしまいました。だからとてもちいさくて、たくさんのたすけがひつようです。

わたしにはふたごのおとうとともうとがいます。イザベルとおなじように、ちいさくうまれました。だから、はじめてびょういんにあいにいったとき、ふたりはほいくきのなかにいました。そのころのしゃしんをみると、ふたりともはなにチューブをつけています。いもうとはなんにちか、こきゅうをたすけるきかいもつけていました。まだうまれたばかりなのに、おとうともいもうともイザベルもかわいそうです。

そのつぎにびょういんにあいにいったとき、ふたりはあかちゃんのベットがならんだへやにいました。ほいくきはもうありません。チューブもとれてかおがよくみえました。ちいさくてかわいかったけど、おとうとがおさるさんみたいでちょっとこまったなとおもいました。

ふたりがたいいんしたのは、うまれてから6しゅうかんしてからです。わたしはベビーベッドをなんどもみにいきました。かわいくて、とてもうれしかったです。おとうとのかおがおさるさんに見えなかったのもよかったです。イザベルのかぞくも、たいいんしたときはうれしかったとおもいます。

ほんにはちいさくうまれたあかちゃんは、たくさんのたすけがひつようとありました。ほいくきやきかい、びょういんのせんせいやかんごふさんのちからもひつようです。みんなががんばって、あかちゃんをたすけてくれます。

でもなかにはたすからなかったり、なんどもしゅじゅつをしないといけないあかちゃんがあります。おかあさんがげんきにうまれることはすごいことだとおしえてくれました。

ふたごはもうすぐ3さいです。とてもげんきで、わたしのたからものをなげたり、しゅくだいにらくがきをしたりします。そんなときは、ひとりっこになりたいとおもいます。でも、ふたりがいないと、やっぱりさみしいとおもいます。ふたりがこれからもげんきにおおきくなってくれたらいいです。